

中間発表会を実施しました

12月19日(木)に、令和元年度SGH中間発表会を開催し、高校1年生全員がこれまでの研究成果を発表しました。発表会は2部構成で、前半はクラスで代表に選出されたグループの発表、後半はそれ以外のグループが分野ごとに分かれて発表を行いました。質疑応答の時間には活発に質問がなされ、今後の研究と発表に活かされることと思われます。運営指導委員の先生方にも参観いただき、発表方法には改善の余地はあるものの、独創的な研究が数多く見られたとお褒めの言葉をいただきました。今後は、2月25日(火)に行われる課題研究発表会に向けて、クラス代表はプレゼンテーション、それ以外のグループはポスター発表の準備を行っていきます。

発表	分野	組	班	クラス代表班のテーマ	班長
①	医療	1	2	若者による医療費削減を実現するには	竹馬 拓己
②	平和	2	3	客観的な歴史を学ぶことで日韓の問題は解決するのか	釘山 詩帆
③	平和	3	2	長崎の買い物弱者を救済するには	金巻 凜
④	医療	4	2	長崎の特産品を使って健康な体をつくろう	岡 李奈
⑤	医療	5	4	かんぽうじょうはくせん 汗疱状白癬を予防する中敷きを作ることはできるのか?	小田原 真凜
⑥	医療	6	3	長崎の特産品で美容効果を高めることができるのか	細見 萌瑛
⑦	平和	7	3	長崎の食を通して日本の食文化を知ってもらうには	寺尾 夏生



